

0時30分・保谷庁舎1階

**対**市内の地上2階建て以下の木造一戸建てで、自ら所有し居住している住宅  
**※**原則、昭和56年5月31日以前の建築  
**定**8人(申込順) ※1人40分程度  
**申**4月18日(水)までに、電話で下記へ  
**相**相談員 住みよい町をつくる会  
**住**住宅課 保  
 ☎042-438-4052

## 市政

市政モニター  
 平成29年度第3回 調査結果公表

「市内の農業」をテーマに、市政モニター登録者100人へ調査を実施しました。今後の取組などに生かしていきます。

**開**覧場所  
 市 情報公開コーナー(両庁舎1階)  
**秘**書広報課 ☎042-460-9804

## 募集

公民館専門員

**対・定**次のいずれかに該当する方・若干名  
 ●社会教育主事(主事補)の資格を有する  
 ●教員免許(小中高のいずれか)を有する  
 ●社会教育関係施設に3年以上従事経験がある  
**報**酬 月額17万2,800円  
**選**考方法 面接(5月13日(日))  
**募**集要項 4月3日(火)~23日(月)に、公民館・職員課(田無庁舎5階)・市 情報公開コーナー(両庁舎1階)で配布  
**申**4月23日(月)午後5時までに下記へ  
**※**詳細は、募集要項をご覧ください。  
**柳**沢公民館 ☎042-464-8211

## 市立中学校教科用図書採択資料作成委員会委員

**内**市立中学校で平成31年度から使用する道徳の教科用図書(教科書)採択資料の精査・検討  
**資**格・人数 在住の18歳以上・4人(うち2人は市立中学校の生徒の保護者)  
**任**期 委嘱日~8月末日  
**申**4月13日(金)午後5時(必着)までに、作文「これからの学校教育に期待すること」(800字程度)に、住所・氏名(保護者の場合は「保護者」と明記)を、〒202-8555市役所教育指導課へ郵送または持参(保谷庁舎3階)  
**教**育指導課 保  
 ☎042-438-4075

## 地域福祉計画策定・普及推進委員会委員

**内**地域福祉を総合的・計画的に推進していくための改善点などの検討  
**資**格・人数 在住・在勤・在学の満18歳以上・2人  
 ※ほかの審議会などとの兼任不可  
**任**期 5月から2年間  
**会**議 6回程度(平日夜間)  
**謝**礼 1回2,000円  
**申**4月20日(金)(必着)までに、作文「地域福祉を推進する上で、自らが実践できることについて」(800字程度)に住所・氏名・生年月日・電話番号を明記し、〒202-8555市役所生活福祉課へ郵送または持参(保谷庁舎1階)  
**生**活福祉課 保  
 ☎042-438-4024

## 事業者募集

公共施設予約管理システム  
 構築運用業務委託

**応**募期間 4月2日(月)~12日(水)  
**選**考 プロポーザル方式(企画提案競技)  
**実**施要領 4月2日(月)から市 情報公開コーナー(両庁舎1階)で配布  
**情**報推進課 保 ☎042-460-9806

## ETC その他

寄附

市政へのご協力をいただき、誠にありがとうございました。  
**株**武蔵野テーブル 様(金員)  
**秘**書広報課 保  
 ☎042-460-9803

## パブリックコメント

【検討結果】

## 寄せられた意見の概要や市の検討結果をお知らせします

下記の一覧表は、市民の皆さんからお寄せいただいた意見を要約し、市の考え方をまとめたものです。  
 全文は、情報公開コーナー(両庁舎1階)・市 情報公開コーナー(両庁舎1階)でご覧になれます。

事案名 史跡下野谷遺跡保存活用計画(素案)		
▶社会教育課 保 ☎042-438-4079		
【公表日】3月26日	【募集期間】1月17日~2月14日	【意見件数】4件(3人)
お寄せいただいた主な意見	検討結果	
現地には、説明パネルと竪穴住居の骨格復元のみである。ジオラマと遺物とを合わせた立体的な展示、当時の住居などの復元、火おこしとバーベキューとを組み合わせるなどにより、縄文時代の生活状況を体験できる場所とする。(1件)	史跡現地の整備については、調査・研究成果に基づきながら、当時の様子や縄文の知恵・文化を、体感・体験・体得できる整備内容を検討していきます。	
展示物などの制作に当たっては、ボランティアや市内の高校・大学に依頼するなどの手法とともに、制作費・ランニングコストを回収する方法を検討する必要がある。(1件)	市民協働により、本市郷土資料室で展示しているジオラマを制作した事例があります。下野谷遺跡の取組においても、市民の皆さんや児童・生徒、学生が参加しやすい協働での取組などを進めていきます。また、今後の整備に当たっては、制作費などのコストを踏まえ検討していきます。	
本計画の中で最も重要なのは、地域博物館などの設置の提案である。最新の国史跡であり、国立の縄文ミュージアムの建設にもつながる内容とする。(1件)	本計画に掲げた取組の実施に当たっては、国や東京都、関係する諸機関との連携やさまざまな手法の活用について検討していきます。	
時間をかけて知名度を上げていくことが大切であり、費用対効果を考えPR活動やイベントを行うべきである。(1件)	世代を超え、より多くの方々に史跡の価値や魅力を知っていただくために、学校教育や生涯学習での活用をはじめとした普及事業を実施しています。イベントなどの参加者からご意見をいただくなどし、より効果的な事業の実施に努めていきます。	



# ヘルプマークを知っていますか?

援助や配慮が必要な方のためのマークです

外見からは分からなくても援助が必要な方がいます。  
 このマークを見かけたら席を譲ったり、困っているようであれば声を掛けたりするなど、思いやりのある行動をお願いします。  
 ▶障害福祉課 保 ☎042-438-4033・☎042-438-4321

### Q.ヘルプマークとは

援助や配慮を必要としている方が、そのことを周囲の方に知らせることができるマークです。

### Q.マークはどのような人に配っていますか

**対**援助や配慮を必要としていて、配布を希望する方  
 ●内部障害や難病の方、妊娠初期の方  
 ●義足や人工関節を使用している方など  
**※**身体機能などに基準は設けていません。

必要な方が円滑にマークを活用できるように配慮し、特に書類などの提示は必要なく、申出に対してお渡ししています。マタニティマークと同様、ご家族など代理による申出の場合もお渡ししています。

### Q.マークはどこで配っていますか

●市役所障害福祉課(両庁舎1階)など各自治体  
 ●都営地下鉄(一部を除く)各駅務室、都営バス各営業所、荒川電車営業所、

日暮里・舎人ライナー駅務室(日暮里駅・西日暮里駅)、ゆりかもめ駅務室(新橋駅・豊洲駅)、多摩モノレール駅務室(多摩センター駅、中央大学駅、明星大学駅、高幡不動駅、立川南駅、立川北駅、玉川上水駅、上北台駅 ※一部時間帯を除く)

●東京都心身障害者福祉センター(多摩支所を含む)・都立病院・東京都保健医療公社の病院など

### Q.マークを身に着けた方がいたら、どうすればいいですか

電車・バスの中で、席をお譲りください

外見では健康に見えても、疲れやすい方や、つり革につかまり続けるなどの同じ姿勢を保つことが困難な方がいます。また、外見からは分からないため、優先席に座っていると不審な目で見られ、ストレスを受けます。



### 駅や商業施設などで、声を掛けるなどの配慮をお願いします

交通機関の事故など、突発的な出来事に対して臨機応変に対応することが困難な方や、立ち上がる・歩く・階段の昇降などの動作が困難な方がいます。

### 災害時は、安全に避難するための支援をお願いします

視覚障害者や聴覚障害者などの状況把握が難しい方、肢体不自由者などの自力での迅速な避難が困難な方がいます。

## ヘルプカードの配布

### Q.ヘルプカードとは

障害のある人が携帯し、災害時や日常生活の中で困ったときに必要な支援や配慮を周囲の人にもお願いするためのカードです。

### Q.カードはどのように使用するのですか

いざというときに手助けしてもらいたいことや、配慮が必要なことなどを情報記載用シールに明記し、カードに貼ることができます。シール4枚分のスペースがありますので、必要と思われる情報を明記してカードに貼り付けてご使用ください(他人に知られたくない内容は記入不要)。

### Q.カードはどのような人に配っていますか

**対**障害手帳保持者・自立支援医療受給者・高次脳機能障害者・発達障害者・難病者  
**※**申込書の記入が必要です。詳細は、障害福祉課へお問い合わせください。



カードの裏(見本)

下記に連絡してください。  
 私の名前..... 西東京 太郎  
 連絡先の電話番号 080-0000-0000  
 連絡先名(会社・機関等の場合)  
 呼んでほしい人の名前 母:花子

## 障害者サポーター養成講座

障害のある方が困っているときの「ちょっとした手助け」がより具体的に学べます。詳細は都度、サポート市報でお知らせ予定です。 サポーターキーホルダー



### サポーター養成講座 開催予定

日程	時間	場所	日程	時間	場所
5月26日(土)		芝久保公民館	11月24日(土)		谷戸公民館
7月28日(土)	午後3時~4時	保谷駅前公民館	1月26日(土)	午後3時~4時	保谷障害者福祉センター
9月15日(土)		新町福祉会館	3月23日(土)		田無公民館